

2021年5月24日

にじの会利用者・ご家族の皆様
関係者の皆様

社会福祉法人にじの会
理事長 石崎 優仁

2021年5月の新型コロナウイルス PCR 検査実施状況報告

新型コロナウイルス感染は変異株による新規感染者の増加が続き、1カ月前に第3回目の緊急事態宣言発令されましたが、全国に第四波が広がっています。医療体制の逼迫により高齢者施設等でのクラスター防止のため、国・都は施設職員の PCR 検査を4月後半から毎週実施し始めました。

にじの会では発症前や無症状の人でも感染力がある新型コロナウイルス感染の特徴から、施設内感染を防止するには利用者・職員の PCR 検査を定期的に行い、各人の陰性の確認と感染予防の有効性を確認するとともに、無症状の陽性者の早期発見が不可欠であると考え、昨年11月以降、2カ月ごとに3回の利用者・職員の一斉 PCR 検査を実施し受検者全員の陰性を確認してきました。4月以降は変異株対応で毎月1回の利用者・職員全員の一斉 PCR 検査を実施しています。5月も以下のように実施し全員の陰性が確認され、現在の感染予防策が有効であることが確認できました。

感染収束のカギとなるワクチンの接種は OECD 諸国で最も遅れており、全員が接種を受けられるのは早くも9月頃になると思われ、それまで PCR 検査も活用し施設内感染の防止に努めていく必要があると考えております。5月の PCR 検査実施状況は以下の通りです。

1. 5月の一斉 PCR 検査実施報告

(1) 実施日 2021年5月6日・7日（利用者全員・役職員全員）

(2) 受検者 <利用者>

大沢にじの里入所者 44名

各ホーム入居者 38名

通所者 大沢にじの里 20名

にじアート 17名

未来工房にじ 12名

ハーモニー 30名

計 161名（全員）

<職員>

にじの会役職員 73名

	大沢にじの里職員	86名
	給食業者職員	10名
	計	169名
	<合計>	330名
(3) 検査結果	陰性	330名(全員)
(4) 検査機関	(株) みらい	234名(利用者・大沢以外の役職員)
	(株) SB 検査	96名(大沢にじの里・給食職員)
(5) 検査費用	(株) みらい分	利用者分法人負担・職員分自治体補助見込み
	(株) SB 検査分	都現物支給

以上のように5月一斉PCR検査も全利用者と厨房業者を含めた全職員が受検したことで全施設の感染状況と予防策状況を確認することができました。

次回の一斉PCR検査は6月1日・2日を予定しています。

2. 大沢にじの里関係職員（給食業者職員含む）の毎週検査実施報告

東京都の現物支給による入所施設職員の毎週PCR検査の実施状況は、以下の通りです。

- (1) 1回目 5月6日・7日（一斉検査に含まれています）
96名 全員陰性
- (2) 2回目 5月12日・13日
98名 全員陰性
- (3) 3回目 5月19日・20日
95名 全員陰性
- (4) 4回目 5月26日・27日

* 6月も一斉検査のほかに5回の検査を予定しています。

3. ハーモニーガーデン関係の追加検査

ハーモニーガーデンはランチ営業のみにしていますが、多くの来客があるので感染リスクも高いと思われるため、月2回のPCR検査を実施することにしました。5月は一斉検査のほかに追加検査を以下のように実施しています。

実施日	5月19日
受検者	職員 1名 利用者 6名
検査結果	全員陰性
検査費用	法人負担